

平成 28 年 9 月 1 日

代表委員各位  
(対象：代表委員)

## 持ち回り派遣の免除について

山本ミゲイル

以下の部は今年度の持ち回り派遣の免除を申請しています。免除の成立には代表委員会での承認が必要であるため、審議を行います。承認には半数の賛成が必要です。

- **空手道部**

人数：1 年生 4 人  
2 年生 6 人 (内休部 2 人)  
3 年生 3 人  
4 年生 6 人 (内引退 4 人)

免除を申請する理由：①夏からの活動は三、四年生は基本的に就活、院試等の関係で引退するので、活動人数が一、二年生合わせて実質八名となりこれ以上一年生が減ると練習が十分にできない。(空手の競技の性質上、練習にはある程度人数が必要)

②空手道部の活動日と体育部の活動の曜日、時間が被るので、上記の人数不足の影響を直接受けてしまう。

### 補足

来年、多くの新入生が入れば派遣に協力するつもりでいます。また、10 月以降も活動場所が未定で練習時間がその関係で減る可能性もあるので、そうなった場合、派遣する部員の負担の大きさを考えると、練習場所が確定するであろう来年度の方が空手道部としては派遣しやすいと考えています。

- **ゴルフ部**

詳細は未提出

• **山岳部**

人数： 1 年生 3 人  
2 年生 7 人  
3 年生 7 人  
4 年生 8 人

免除を申請する理由：1 年生を派遣すると、今後の部の運営が困難になるため。

• **自動車部**

人数： 1 年生 4 人  
2 年生 4 人  
3 年生 3 人  
4 年生 6 人

免除を申請する理由：部員は一年次の後半から各々の車両を所有し、競技に参加します。車両の購入、整備等にかかる費用は各々がアルバイト等によって捻出しているため、部の活動以外の時間も比較的忙しいと思われます。それに加えて三年生は部の運営において幹部となりより多忙となります。1,2 年生は経験が足りないことが多いため運営の中心となることは難しいと思われます。自動車競技場は仙台から遠くにあることがほとんどであり、練習に参加すると拘束される時間が多いため、スケジュール的に 4 年生のサポートを得ることが難しいことが少なくありません。現状幹部となる 3 年生の人数が少なく、将来的に部員が増えないとなると、三年次に常任委員会と部の運営との両立ができなくなる時期があると思われます。